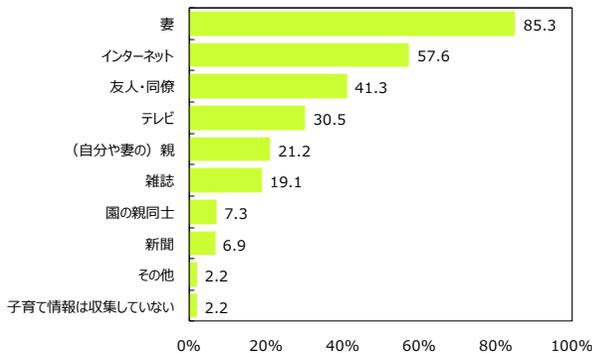




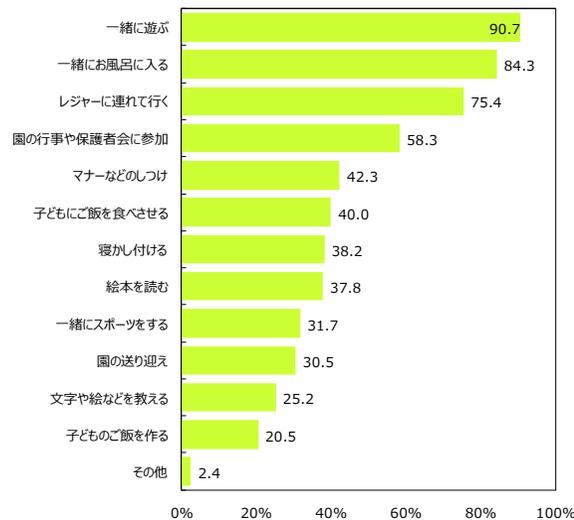
非日常を楽しむ幼稚園児パパと、日常を支える保育園児パパ

子育ての情報源では、「雑誌」が、昨年の13.1%から19.1%にアップした。育児内容では、「レジャーに連れていく」「園の行事や保護者会に参加」の項目では幼稚園児パパが高く、「子どもにご飯を食べさせる」「寝かし付け」「園の送り迎え」では保育園児パパが高い結果となり、非日常を楽しむ幼稚園児パパと、日常の生活を支える保育園児パパの違いが見られた。家事でも全項目で保育園児パパの参加率が高く、仕事や子育てに忙しい働くママを支えているパパが多い結果となった。

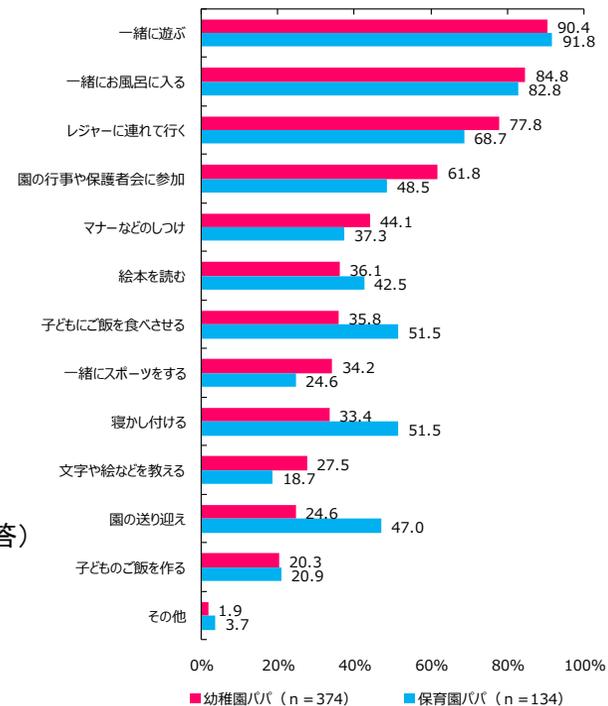
●あなたは子育てに関する情報をどこから収集していますか？(複数回答)(n=509)



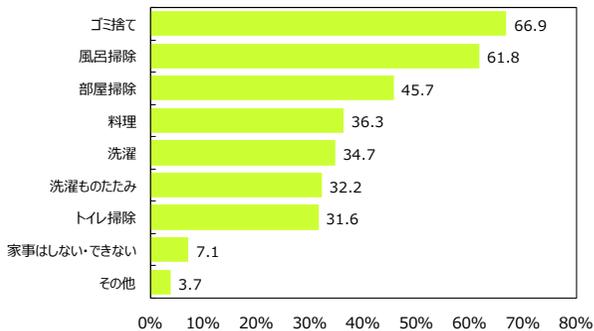
●パパの育児内容を教えてください。(複数回答)(n=508)



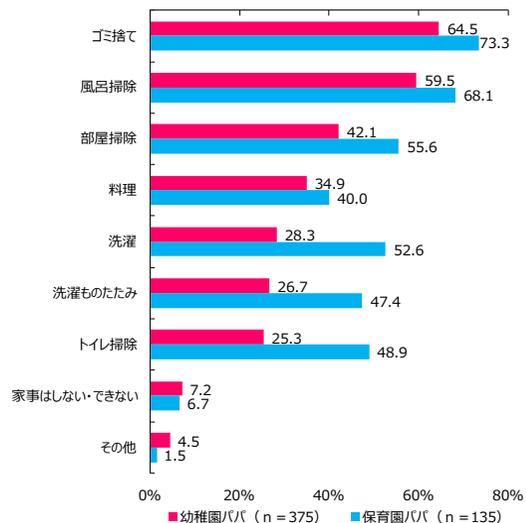
●パパの育児内容を教えてください。(幼保別)(複数回答)



●掃除や洗濯など、パパは家事をしますか？(複数回答)(n=510)

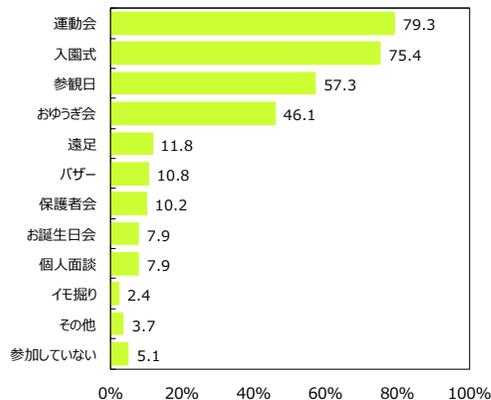


●掃除や洗濯など、パパは家事をしますか？(幼保別)(複数回答)

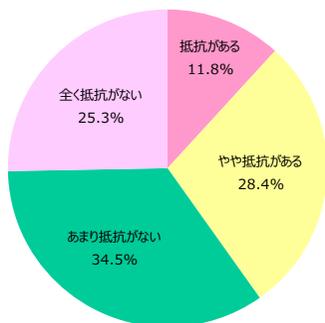




●どの園行事に参加していますか？ (複数回答) (n=508)



●仕事を休んで子どもの行事に参加することに 抵抗はありますか？ (n=510)



園児とママの情報誌「あんふあん」

私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。 [あんふあんサイト https://enfant.living.jp](https://enfant.living.jp)

働くママと園児の情報誌「ぎゅって」

毎日が時間と勝負の保育園ママのために、しっかりと役立つ情報をコンパクトに凝縮したメディアです。

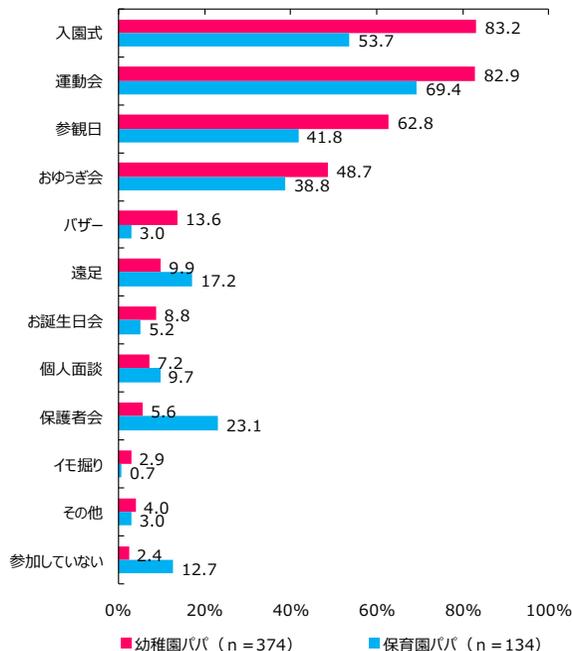
ぎゅってサイト <https://gyutte.jp>

リビングくらしHOW研究所

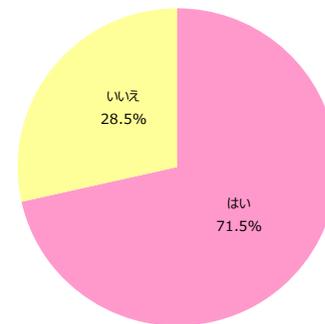
女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <https://www.kurashihow.co.jp> 問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

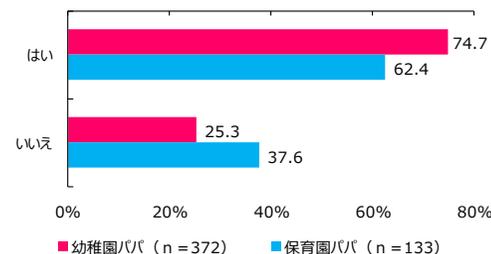
●どの園行事に参加していますか？ (幼保別) (複数回答)



●子どもの行事で仕事を休んだことがありますか？ (n=505)



●子どもの行事で仕事を休んだことがありますか？ (幼保別)



ママに言われてカチンときたひと言

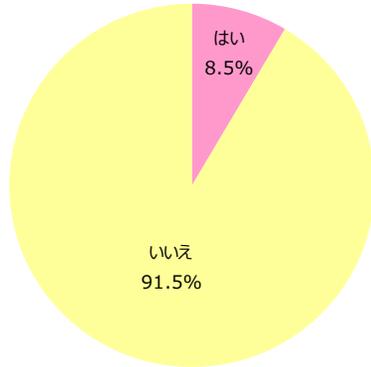
- 「なんで、言われたことがすぐにできないの？」。今やろうとしているのに、そう言われるとやる気が薄れる。(41歳・埼玉県)
- 「会社では気を利かせて動くのに、家では全く気が利かないのはどうして？」(34歳・福島県)
- 「家事の協力をしているのに、細かい所を指摘してくる。料理を作っても、味付けに駄目出し。(39歳・千葉県)
- 「子どもに着せた服の組み合わせが悪い！」。せっかく着せたのに、再度妻が着替え直しをさせた。(34歳・東京都)
- 「既にいろいろと妻独自のやり方が出来上がっており、手伝ってもそのやり方通りにできないと「できていない」と駄目出し。(45歳・兵庫県)
- 「一人で風呂に入っているのだから、掃除くらいしろ！」。仕事で疲れているのに、風呂の後にすぐ掃除はしたくない…。(28歳・東京都)
- 「帰って来てすぐに「あれやって、これやって！」(31歳・愛知県)



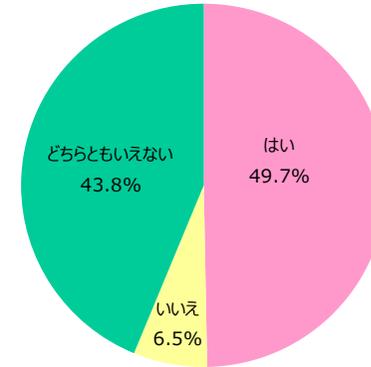
必要だと思う人は増えたが、実際に取った人は8.5%

男性の育児休暇が「必要」と回答した人は昨年の37.9%から49.7%と大幅に増加したが、実際に取った人は、8.9%から8.5%に微減した。取得できる社会が理想だと考える人は増えたが、実際にはまだ取れない現実が浮き彫りとなった。

● 育児休暇(育休)をとったことがありますか？(n=506)



● 男性の育児休暇(育休)は必要だと思いますか？(n=505)



男性の育休についての意見

- 育休を取っている間に収入が落ちてしまうのが、一家を支えている身としてはなかなか簡単には育休を取れない理由だと思う。(32歳・福島県)
- 家族のためには必要なので一般化してほしい。育休後の評価が下がるという話も聞くので、なかなか取りづらいと思う。(34歳・千葉県)
- やっぱり女性が家を守り男性は社会で闘うのが自然だと思っているので、育休は必要ないと思う。(41歳・東京都)
- 娘が産まれたとき育休を取り、産後1週間ずっとそばにいられて良かった。妻も初産で不安定だったので、付き添いは大切だと思った。1週間でもいいから育休は必要。(34歳・愛知県)
- 育休を取ろうとしたが、会社都合により休職扱いとされた。まだまだ、社会には抵抗があるようです。(30歳・東京都)

園児とママの情報誌「あんふあん」

私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。
あんふあんサイト <https://enfant.living.jp>

働くママと園児の情報誌「ぎゅって」

毎日が時間と勝負の保育園ママのために、しっかりと役立つ情報をコンパクトに凝縮したメディアです。
ぎゅってサイト <https://gyutte.jp>

リビングくらしHOW研究所

女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。
ウェブサイト <https://www.kurashihow.co.jp> **問い合わせ** TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430